

## 【H30-02】

### 多発性骨髄腫に関する多施設共同後方視的調査研究

#### 1. 研究の対象

2001年1月1日から2016年12月31日までに血液・腫瘍内科に受診し多発性骨髄腫と診断された方

#### 2. 研究目的・方法

目的：わが国における多発性骨髄腫患者に対する治療内容とその成績を解析し、各種治療法の有効性を明らかにするとともに、今後の治療戦略の確立に寄与すること

方法：研究担当者が、対象となる方の診療記録（カルテ）や画像・検査データなどの情報を基に調査・集計します。新たな診療や検査の必要はありません。対象者の多発性骨髄腫と診断された日から2017年12月31日までの情報を集計に使用します。

研究期間：2018年12月31日まで

#### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

生年月日、年齢、性、Performance status、臨床症状、腫瘍形成の有無、骨病変の程度、各種検査データ、染色体・遺伝子異常、治療方法（効果判定と有害事象情報も含む）、診断日・治療開始日等診療録内容 等

#### 4. 外部への試料・情報の提供

匿名化されている情報を、調査ファイル（Excel形式）に入力し、研究事務局に送ります。識別番号と患者の対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

#### 5. 研究組織

日本骨髄腫学会 事務局（群馬大学大学院医学系研究科 血液内科学）

研究参加施設：日本骨髄腫学会参加施設（46施設）詳細は日本骨髄腫学会ホームページ参照

#### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることや他の研究機関への提供について患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

JR東京総合病院 血液・腫瘍内科

住所：東京都渋谷区代々木 2-1-3

電話：03-3320-2210（代表）

担当者： 研究責任者 奥田 慎也（血液・腫瘍内科 医長）

研究責任者：村上 博和（群馬大学 大学院保健学研究科 生体情報検査科学講座）

研究代表者：名倉 英一（掛川市・袋井市病院企業団立 中東遠総合医療センター）

-----以上